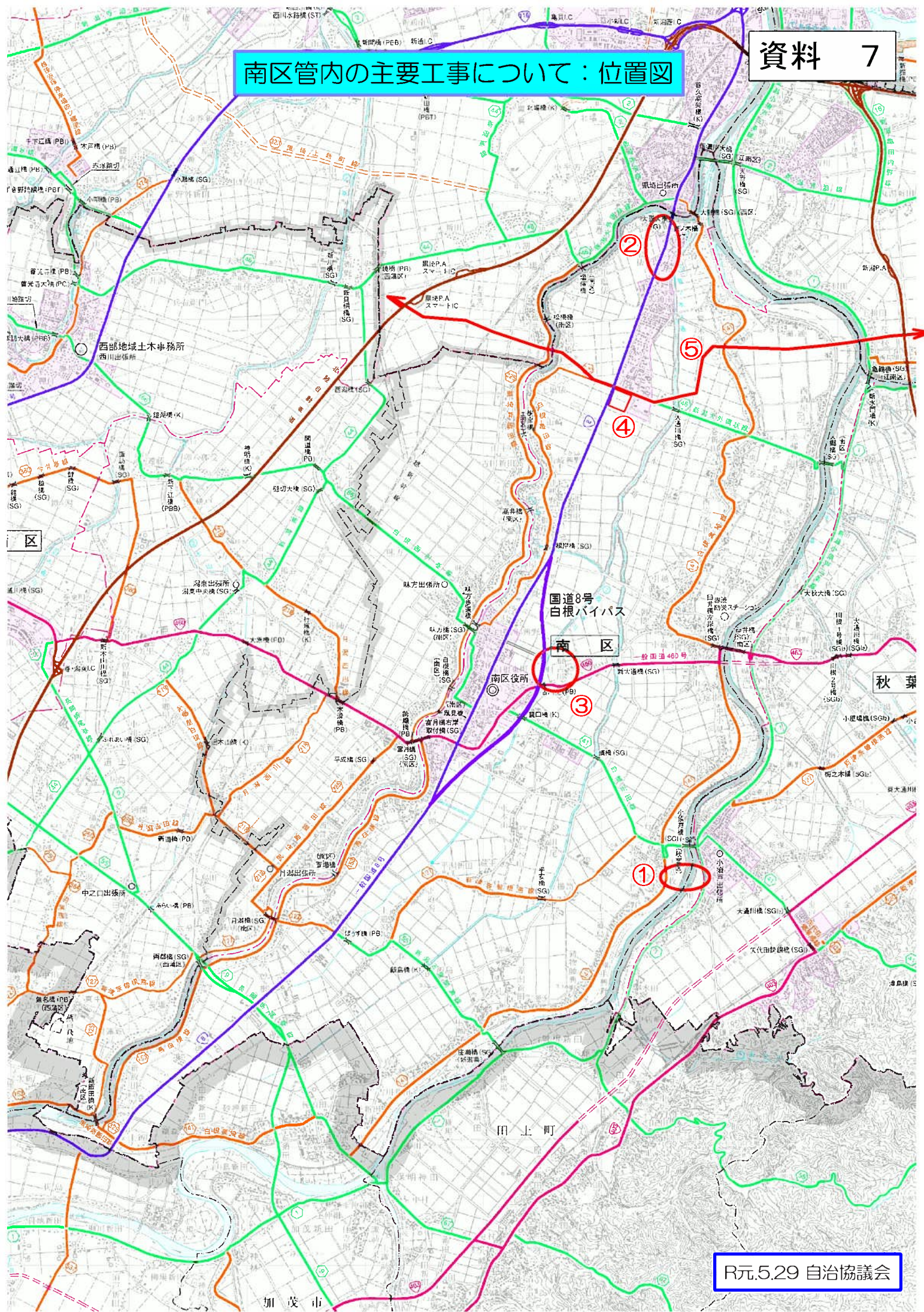


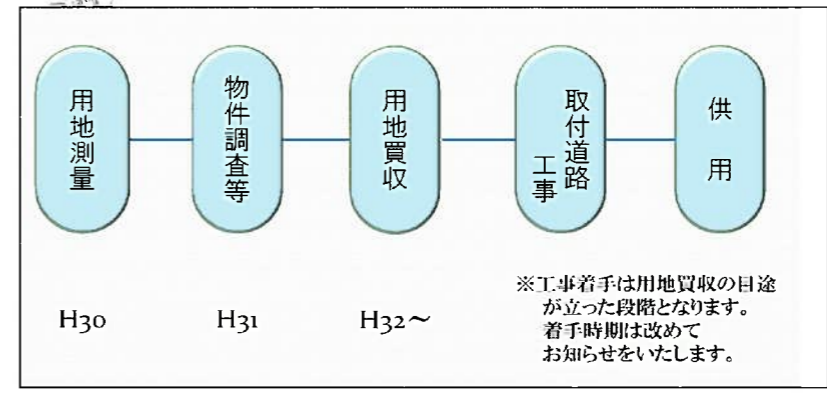
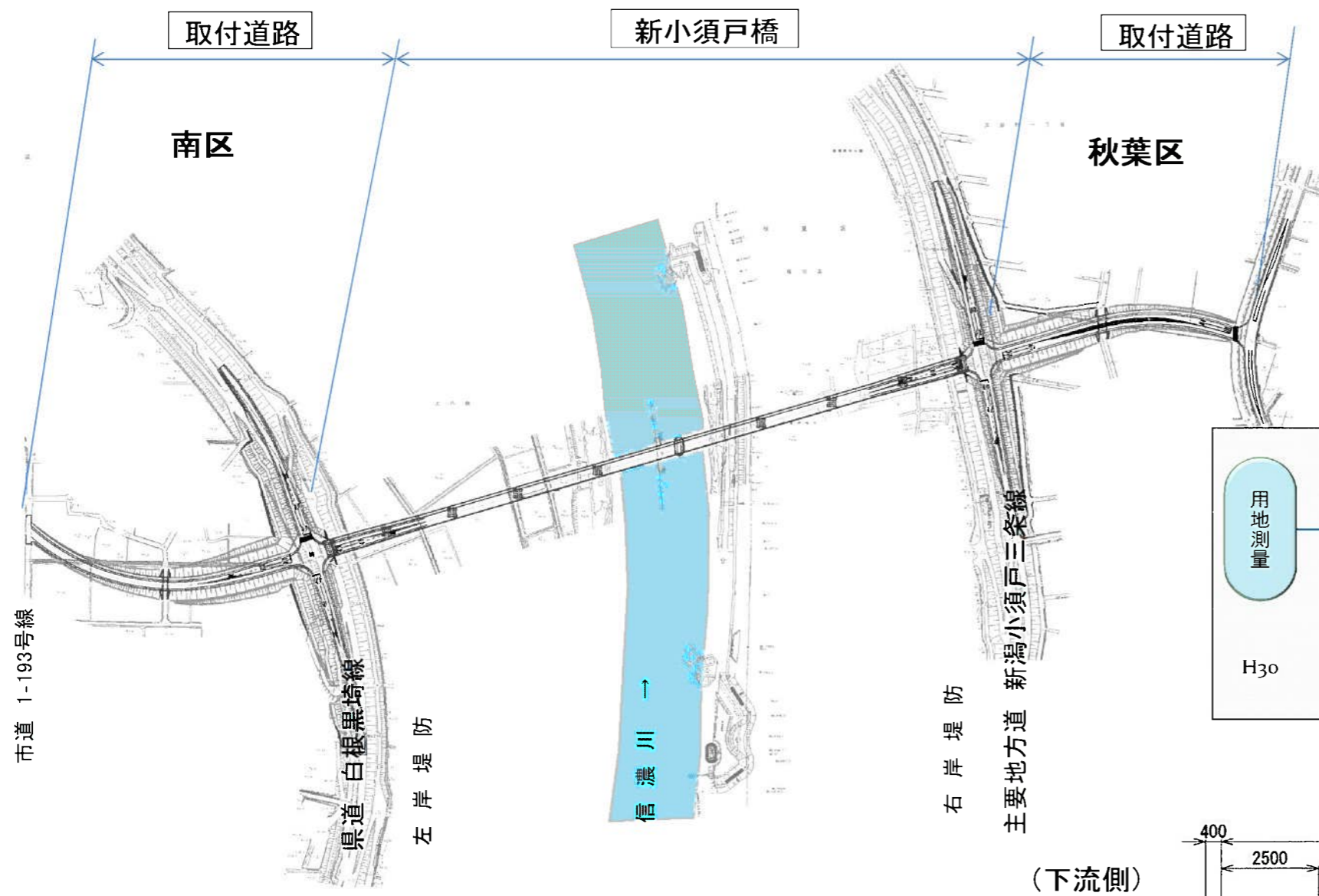
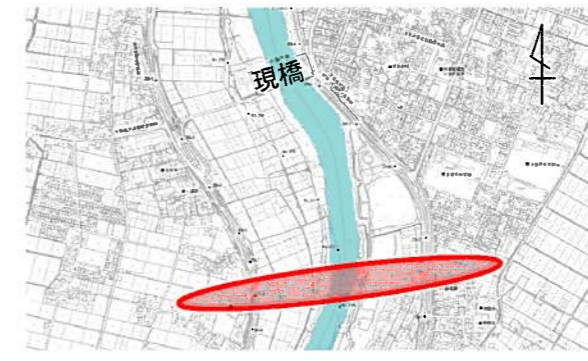
南区管内の主要工事について：位置図



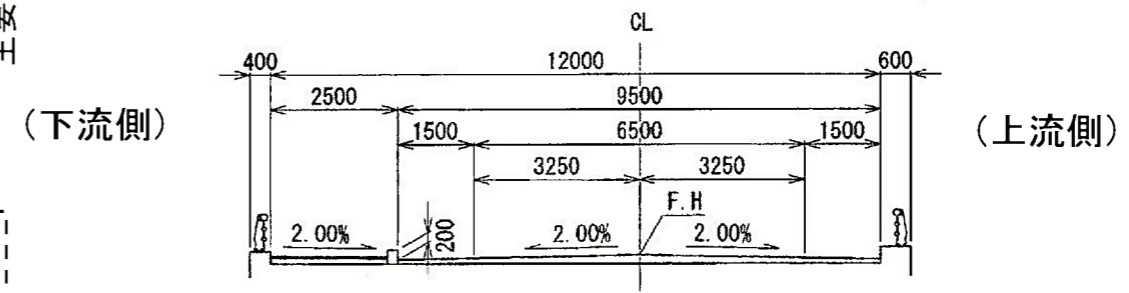
主要地方道白根安田線・小須戸橋の「架け替え計画」に関する説明(南区)

平面図 no-scale

平面図



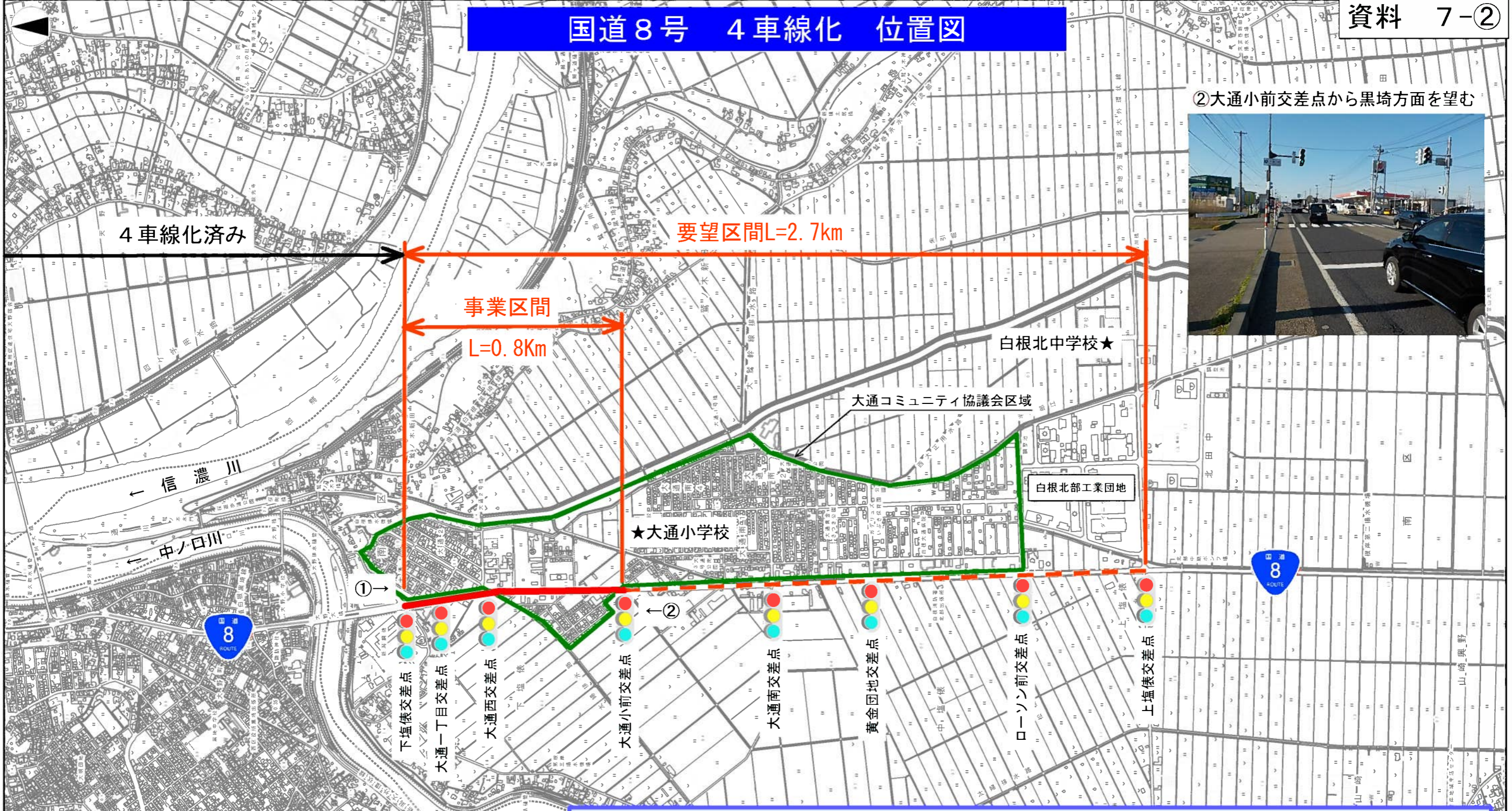
橋梁部標準横断面図 no-scale



- 1 取付道路の施工について
小須戸橋架け替えにあわせ、県道白根黒埼線の交差点及び市道南1-193号線（農免道路）まで整備予定。
- 2 堤防のかさ上げについて
橋の計画高さにあわせて取付道路となる左右堤防のかさ上げを行います。
(現道路から約3～3.5m程度嵩上げ)

※ 平面図は、予備設計段階のものであり、今後変更となる可能性があります。

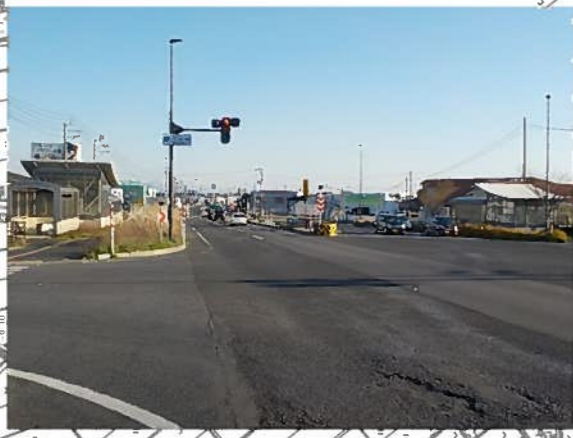
国道8号 4車線化 位置図



②大通小前交差点から黒埼方面を望む



①下塩俵交差点から三条方面を望む

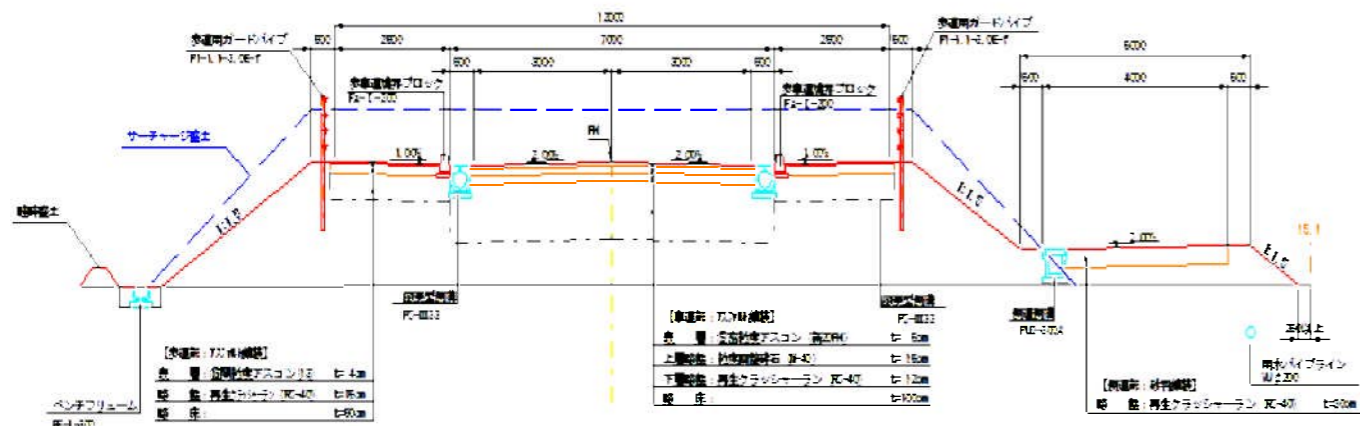


国道8号4車線化（大通地区）

- 平成27年11月5日：大通コミュニティ協議会から北陸地方整備局等に「国道8号車線改良に関する要望書（4車線化）」を提出
- 平成28年度：「一般国道8号大通西交差点改良事業（交通事故対策事業）」として事業化
事業区間は下塩俵交差点から大通小前交差点の0.8km
- 平成28年11月26日：「南区北部地域の安全・安心で便利な道路を考える会」設立
- 平成29年2月27日：「第2回考える会」を開催
- 平成29年10月～12月：国が測量、交差点部の交通量調査、概略設計を実施
- 平成30年4月26日：国が作成した4車線の概略図面を使用して「第3回考える会」を開催
- 平成30年12月26日：「考える会」で出た意見を整理し、国に対して「提言書」を提出

- 平成31年度：同区間の電線共同溝事業も事業化されたため、4車線化・電線共同溝の設計完了後、地元説明会を予定
設計協議が整った場合、道路幅杭を設置する予定。

標準横断面図



①



②



全体計画平面図

新潟市南区鯉淵地内

全体計画 L=605m, 幅員W=7.0(W=12.0)m, C=1,202百万円



位置図

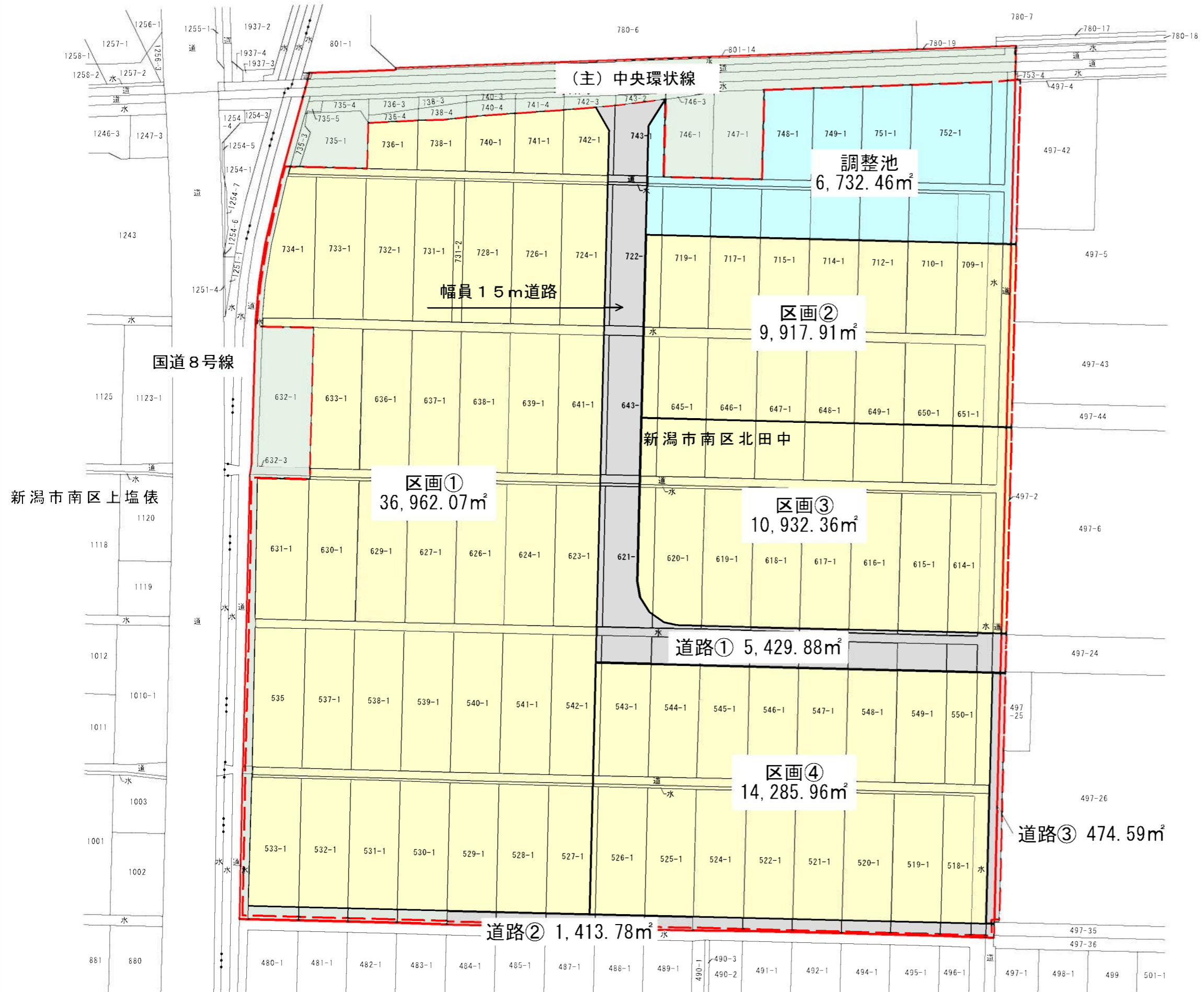


- (事業概要)
- ・平成23年度事業化
 - ・平成29年度 橋りょう詳細設計
 - ・平成29~30年度 道路詳細設計
 - ・平成30~31年度 圃場部の用地測量
 - ・平成31年度 宅地部の用地測量

北部工業団地 土地利用計画図 S=1:1,500

新潟市南区北田中 地内

資料 7-4



都市計画決定告示	H31.1.15
開発許可	H31.2.15
農地転用許可	H31.2.15
造成工事着手	H31.4.10
造成工事完了予定	H32.3.31

土地利用面積表

表示	土地利用区分	面積 (㎡)	管理予定者
■	区画①	36,962	所有者
	区画②	9,918	
	区画③	10,932	
	区画④	14,286	
■	道路①	5,430	新潟市
	道路②	1,414	
	道路③	475	
■	調整池	6,733	新潟市
	合計	86,150	
■	開発区域外		

凡例

——	地区計画区域
- - -	開発予定区域

新潟中央環状道路概要図

新潟中央環状道路 全体区間 (L=約45km)

	高速道路
	直轄国道
	補助国道
	主要地方道
	一般県道
	市街化区域

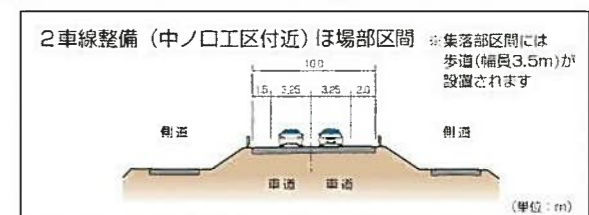
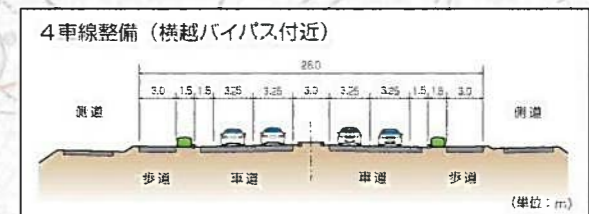
	供用済み区間	16.7km
	事業中区間	18.5km
	現道区間	6.2km
	計画区間	約4km

(平成31年1月現在)



区間	工区名	延長	車線	着手年度
起点	① 浦木工区	1.3km	2/4	平成21年度
	② 横越バイパス	0.6km	4/4	平成22年度
国道49号	③ 城所工区	1.1km	2/4	平成26年度
	④ 二本木工区	2.1km	2/4	平成26年度
	⑤ 嘉瀬・割野工区	1.9km	2/4	平成26年度
	⑥ 酒屋町工区	1.4km	2/4	平成26年度
国道8号	⑦ 信濃川渡河工区	0.6km	2/4	平成26年度
	⑧ 大郷・鷺巻工区	3.2km	2/4	平成26年度
	⑨ 根岸・大通工区	1.2km	2/4	平成26年度
国道8号	⑩ 中ノ口工区	1.7km	2/4	平成22年度
国道116号	⑪ 黒崎工区	2.6km	2/4	平成24年度
	⑫ 明田工区	0.8km	2/4	平成24年度

標準横断面図



起終点	北区島見町～西蒲区角田浜
道路延長	L=約45km
道路区分	第3種 第2級

注) この地図は、国土院の承認を得て、同院発行の5万分1地形図を複製したものである。(承認番号 平30情第 第123号) 本図を第三者がさらに複製する場合には、国土院の承認を得なければならない。